

国際公共政策学位プログラム(博士後期課程)

専門科目(国公共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC100	国際公共政策プロジェクト演習A	2	3.0	1-3	春ABC	応談		国際公共政策学位プログラム全教員	研究倫理を踏まえ、各自の博士論文の研究内容を内外に発信する能力、自らの研究プロセスを管理する能力を育成することを目的とする。博士論文作成過程における論文投稿、学会・研究集会での発表、フィールドワークや資料調査の成果等も評価の対象とする。また、指導教員による指導を継続的に受け、博士論文の作成を進める。	
OBBC101	国際公共政策プロジェクト演習B	2	3.0	1-3	秋ABC	応談		国際公共政策学位プログラム全教員	研究倫理を踏まえ、各自の博士論文の研究内容を内外に発信する能力、自らの研究プロセスを管理する能力を育成することを目的とする。博士論文作成過程における論文投稿、学会・研究集会での発表、フィールドワークや資料調査の成果等も評価の対象とする。また、指導教員による指導を継続的に受け、各自の研究を深化させるとともに、博士論文を作成する。	

専門科目(国際関係分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC200	政治学特別演習AI	2	1.0	1-3	春AB	木6	人社A519	竹中 佳彦	本演習では、欧米で展開されつつある現代政治や政治理論に関する文献を講読し、討論しながら、それを通じて日本政治を分析するために必要な理論と手法を習得することを目的とする。授業は演習形式で行い、政治理論の基礎や比較分析、実証分析の手法を学び、日本政治に関する理解を深める。また、学生の博士論文における研究の方向性や進捗も踏まえつつ、論文輪読を通じて、論文執筆の方法についても学び、政治学の理論的・実証的研究の可能性を検討する。	西暦偶数年度開講。
OBBC201	政治学特別演習AII	2	1.0	1-3	秋AB	木6	人社A519	竹中 佳彦	本演習では、欧米で展開されつつある現代政治や政治理論に関する文献を講読し、討論しながら、それを通じて日本政治を分析するために必要な理論と手法を習得することを目的とする。授業は演習形式で行い、政治理論の基礎や比較分析、実証分析の手法を学び、日本政治に関する理解を深める。また、学生の博士論文における研究の方向性や進捗も踏まえつつ、論文輪読を通じて、論文執筆の方法についても学び、政治学の理論的・実証的研究の深化を図る。	西暦偶数年度開講。
OBBC202	政治学特別演習BI	2	1.0	1-3					本演習では、欧米で展開されつつある政策過程分析に関する文献を講読し、討論しながら、それを通じて日本の政策過程を分析するために必要な理論と手法を習得することを目的とする。授業は演習形式で行い、政策過程分析の基礎や実証分析の手法を学び、日本の公共政策に関する理解を深める。また、学生の博士論文における研究の方向性や進捗も踏まえつつ、論文輪読を通じて、論文執筆の方法についても学び、政策過程の理論的・実証的研究の可能性を検討する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC203	政治学特別演習BII	2	1.0	1-3					本演習では、欧米で展開されつつある政策過程分析に関する文献を講読し、討論しながら、それを通じて日本の政策過程を分析するために必要な理論と手法を習得することを目的とする。授業は演習形式で行い、政策過程分析の基礎や実証分析の手法を学び、日本の公共政策に関する理解を深める。また、学生の博士論文における研究の方向性や進捗も踏まえつつ、論文輪読を通じて、論文執筆の方法についても学び、政策過程の理論的・実証的研究の深化を図る。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC204	比較政治学特別演習AI	2	1.0	1-3	春AB	火2	人社A519	鈴木 創	現在の比較政治学やアメリカ政治研究は、政治現象を説明する一般化可能な理論を構築し、それを経験的に検証する性格をますます強めている。この授業では、比較政治学(またはアメリカ政治研究)、特に選挙や政策決定をテーマとする近年の文献を講読する。研究動向を把握するとともに、政治現象を分析する際のリサーチ・デザイン、理論、方法論などの問題についても検討する。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC205	比較政治学特別演習AI	2	1.0	1 - 3	秋AB	火2	人社A519	鈴木 創	現在の比較政治学やアメリカ政治研究は、政治現象を説明する一般化可能な理論を構築し、それを経験的に検証する性格をますます強めている。この授業では、比較政治学(またはアメリカ政治研究)、特に選挙や政策決定をテーマとする近年の文献を講読する。研究動向を把握するとともに、政治現象を分析する際のリサーチ・デザイン、理論、方法論などの問題についても検討する。	西暦偶数年度開講。
OBBC206	比較政治学特別演習BI	2	1.0	1 - 3					現在の比較政治学やアメリカ政治研究は、政治現象を説明する一般化可能な理論を構築し、それを経験的に検証する性格をますます強めている。この授業では、アメリカ政治研究(または比較政治学)、特に選挙や政策決定をテーマとする近年の文献を講読する。研究動向を把握するとともに、政治現象を分析する際のリサーチ・デザイン、理論、方法論などの問題についても検討する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC207	比較政治学特別演習BII	2	1.0	1 - 3					現在の比較政治学やアメリカ政治研究は、政治現象を説明する一般化可能な理論を構築し、それを経験的に検証する性格をますます強めている。この授業では、アメリカ政治研究(または比較政治学)、特に選挙や政策決定をテーマとする近年の文献を講読する。研究動向を把握するとともに、政治現象を分析する際のリサーチ・デザイン、理論、方法論などの問題についても検討する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC208	国際政治理論特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春AB	火5	人社A519	南山 淳	国際政治理論研究を拡張・深化させるために、特に政治哲学、歴史研究、社会思想、文化研究、科学論といった異分野との方法的接合について検討する。授業は演習形式で行い、近年の国際政治理論の拡張に関する研究の動向や主要論点を学び、国際政治の理論研究に関する基礎的理解を深める。	西暦偶数年度開講。
OBBC209	国際政治理論特別演習AII	2	1.0	1 - 3	秋AB	火5	人社A519	南山 淳	「国際政治理論特別演習AI」の内容を踏まえて、参加者の個別研究テーマに応じた博士論文執筆のための論文指導を行う。授業は演習形式で行い、学生の博士論文における研究の方向性や進捗も踏まえつつ、国際政治の理論研究に関する理解を深める。	西暦偶数年度開講。
OBBC210	国際政治理論特別演習BI	2	1.0	1 - 3					国際政治理論研究を拡張・深化させるために、特に政治哲学、歴史研究、社会思想、文化研究、科学論といった異分野との方法的接合について検討する。授業は演習形式で行い、近年の国際政治理論の拡張に関する研究の動向や主要論点を学び、国際政治の理論研究に関する基礎的理解を深める。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC211	国際政治理論特別演習BII	2	1.0	1 - 3					「国際政治理論特別演習BI」の内容を踏まえて、参加者の個別研究テーマに応じた博士論文執筆のための論文指導を行う。授業は演習形式で行い、学生の博士論文における研究の方向性や進捗も踏まえつつ、国際政治の理論研究に関する理解を深める。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC212	国際政治史特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春AB	金6	3K414	松岡 完	現代国際政治全般の歩みと関連づけながら、アメリカの政治外交史について考察する。20世紀前半から冷戦期にかけて、アメリカが行ってきたさまざまな戦争を取り上げ、指導者の脅威認識、彼らのメンタリティが形成された背景、彼らに軍事介入あるいは不介入を選択させた要因、その結果や長期的遺産などを検証する。ただし受講生の問題関心に配慮し、博士論文完成をめざす指導を念頭において研究発表を進める。	西暦偶数年度開講。
OBBC213	国際政治史特別演習AII	2	1.0	1 - 3	秋AB	金6	3K414	松岡 完	現代国際政治全般の歩みと関連づけながら、アメリカの政治外交史について考察を深める。冷戦期および冷戦後の時代を中心に、アメリカが行ってきたさまざまな戦争をテーマとし、議会・世論・メディア・選挙など、指導者による戦争の実施や遂行に影響する国内政治環境に着目する。ただし博士論文完成をめざす受講生の問題関心にも十分配慮し、狭義の戦争にとらわれず自由なテーマで研究発表を行いたい。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC214	国際政治史特別演習BI	2	1.0	1 - 3					現代国際政治の歩みと関連づけながら、アメリカの政治外交史について考察する。20世紀前半から冷戦期にかけて、アメリカが採用した外交・軍事戦略、具体的な外交政策の立案・実施過程、その結果などを考える。孤立主義・国際主義・反共主義といった、指導者の対外認識や外交イデオロギーが形成された背景やその影響が大きなテーマとなる。また受講生の問題関心にも配慮し、論文指導を念頭において進めたい。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC215	国際政治史特別演習BII	2	1.0	1 - 3					現代国際政治の歩みと関連づけながら、アメリカの政治外交史について考察を深める。冷戦期および冷戦後の時代を中心に、アメリカの外交戦略や具体的な外交政策の立案・実施過程、その結果などを考える。特定の外交戦略や個別の政策が採用される過程で、議会や世論などがいかに影響を及ぼしたかが重要なテーマとなる。ただし受講生の問題関心にも配慮し、論文指導を念頭においた研究発表を主軸としたい。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC216	ヨーロッパ国際関係論特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春AB	月2	3K426	東野 篤子	欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどに関する重要文献を演習形式で読みながら、博士論文作成を指導する。理論・枠組み面でのトレーニングも集中的に実施する。	西暦偶数年度開講。
OBBC217	ヨーロッパ国際関係論特別演習AII	2	1.0	1 - 3	秋AB	月2	3K426	東野 篤子	欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどに関する重要文献を演習形式で読みながら、博士論文作成を指導する。理論および枠組みに関する応用的なトレーニングも実施する。	西暦偶数年度開講。
OBBC218	ヨーロッパ国際関係論特別演習BI	2	1.0	1 - 3					欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどに関する重要文献を演習形式で読みながら、博士論文作成を指導する。博士課程の学生の学会報告に向けたトレーニングなどについても、要望に応じて積極的に実施していく予定。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC219	ヨーロッパ国際関係論特別演習BII	2	1.0	1 - 3					欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどに関する重要文献を読みながら、博士論文作成を指導する。博士課程の学生の学会報告に向けたトレーニングなどについても、要望に応じて積極的に実施していく予定。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC220	東アジア政治外交特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春AB	木4	3K126	毛利 亜樹	アジア太平洋の外交・安全保障問題に関心を持ち、中国ファクターを検討する学生を対象とする。東アジア政治外交を併せて受講されたい。履修者には研究関心に基づく報告を求め、また、学生の東アジアの政治外交研究や国際関係に関する研究テーマの関心や方向性を踏まえつつ、演習形式で授業を行う。 This course is designed for the students who examine the impact of China factor on the development of foreign and security issues in the Asia-Pacific. Students are expected to present their research project and take 東アジア政治外交, too.	西暦偶数年度開講。
OBBC221	東アジア政治外交特別演習AII	2	1.0	1 - 3	秋AB	応談		毛利 亜樹	アジア太平洋の政治外交に関心を持つ学生を対象とする。履修者には、研究関心に基づく報告を行うことと「東アジア政治外交」の受講を求め、また、学生の東アジアの政治外交研究や国際関係に関する研究テーマの関心や方向性を踏まえつつ、演習形式で授業を行う。 This course is designed for the students who examine the development of foreign and security issues in the Asia-Pacific. Students are expected to present their research project and take 東アジア政治外交, too.	西暦偶数年度開講。 履修希望者は担当教員と連絡をとること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC222	東アジア政治外交特別演習BI	2	1.0	1 - 3					このクラスでは、東アジアにおける、競合する複数の地域協力枠組みをめぐる国際関係を検討する。履修者には、研究関心に基づく報告を行うことと「東アジア政治外交」の受講を求める。また、学生の東アジアの政治外交研究や国際関係に関する研究テーマの関心や方向性を踏まえつつ、演習形式で授業を行う。 This course aims to analyze the competing several frameworks on regional cooperation in East Asia. Students are expected to present their research project and take 東アジア政治外交, too.	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC223	東アジア政治外交特別演習BII	2	1.0	1 - 3					このクラスでは、東アジアにおける、地域協力枠組みにおける紛争管理メカニズムを検討する。履修者には、研究関心に基づく報告を行うことと「東アジア政治外交」の受講を求める。 This course aims to promote understandings on the dispute management mechanisms in the regional cooperation frameworks in East Asia. Students are expected to present their research project and take 東アジア政治外交, too.	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC224	国際法特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春AB	水4	3K325	吉田 脩	国際法における基礎理論上の諸問題につき演習を行い、かつ、博士論文の指導を行う。これにより、国際法の基礎理論に関する専門知識と運用能力を深めるとともに、専門知識を社会に役立てる能力、問題解決のための研究を実行する能力、専門知識を的確に伝える能力を養い、国際法の理論に関する研究力の向上を図る。	西暦偶数年度開講。 履修希望者は担当教員と連絡をとること。
OBBC225	国際法特別演習AII	2	1.0	1 - 3	秋AB	水4	3K325	吉田 脩	国際法における特に実務上の諸問題につき一次資料に基づく演習を行い、かつ、博士論文の指導を行う。これにより、国際法の実務上の諸問題に関する専門知識を深めるとともに、国際社会に貢献する意識と意欲、専門知識を的確に伝える能力を習得し、国際法の実務上の諸問題に関する研究力の向上を図る。	西暦偶数年度開講。 履修希望者は担当教員と連絡をとること。
OBBC226	国際法特別演習BI	2	1.0	1 - 3					国際法における理論的な諸問題につき、比較法の視座も含め検討し、演習及び博士論文の指導を行う。これにより、国際法の理論的問題に関する専門知識を深めるとともに、専門知識を国際社会に役立てる能力、問題解決のための研究を実行する能力、専門知識を的確に伝える能力を養い、国際法の理論に関する研究力の向上を図る。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。 履修希望者は担当教員と連絡をとること。
OBBC227	国際法特別演習BII	2	1.0	1 - 3					国際法における現代的な諸問題につき、特に外国語文献に基づき、演習及び博士論文の指導を行う。これにより、国際法の現代的諸問題に関する専門知識を深めるとともに、国際社会に貢献する意識と意欲、専門知識を的確に伝える能力を習得し、国際法における諸問題に関する研究力の向上を図る。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。 履修希望者は担当教員と連絡をとること。
OBBC228	開発人類学特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春AB	木1	3K227	関根 久雄	本演習では、開発人類学の基礎的理解を踏まえ、社会開発など途上国や日本において生起する近代的諸現象に関わる開発学的研究を取りあげ、理論的・応用(実践)的に関与する人類学の可能性について議論する。本授業では特に、開発対象に関するフィールドワークのあり方を中心に考察を行う。1980年代以降のポストモダン人類学の議論を踏まえて、調査者(あるいは外部からの実践者)と現地の人々との関係性について検討する。	西暦偶数年度開講。
OBBC229	開発人類学特別演習AII	2	1.0	1 - 3	秋AB	木1	3K227	関根 久雄	本演習では、開発のフィールドワークのあり方について、特に1980年代以降に注目され始めた参加型開発に関連した調査方法を取りあげ批判的に検討すると共に、より効果的な方法について、人類学的視点から議論する。具体的には参加型農村調査法(PRA)や参加型学習と行動(PLA)、そして開発民族誌とOECD・DACの評価5項目を融合させた文化的交叉評価を取りあげる。	西暦偶数年度開講。
OBBC230	開発人類学特別演習BI	2	1.0	1 - 3					本演習では、人類学の開発研究の特徴を示すものの一つとして開発民族誌を取りあげ、その実践指向の記述法や活用法を、過去の良質な民族誌を使いながら具体的に考察する。また、近年一部の開発研究者の間で、開発プロジェクトの実施プロセスを詳細に描き出すプロジェクト・ドキュメンテーションが注目されており、それについても民族誌との異同を確認しながら有効性と限界について考察する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC231	開発人類学特別演習BII	2	1.0	1 - 3					本演習では、開発研究と人類学的実践とを融合させた実践について歴史的・理論的考察、事例研究などを踏まえて総括すると共に、今後の開発業界の向かうべき方向性について人類学的視点をベースに議論する。特に、ポストモダン人類学、参加型開発、参加型学習と行動、開発民族誌などの観点を総括しつつ、開発研究と人類学的実践による包括的アプローチから開発業界の在り方について深く考察する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC232	文化変動論特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春AB	火2	3K325	鈴木 伸隆	今日、小さなコミュニティの文化変動ですら、地球規模で展開する政治経済システムとの連関を抜きにしては語れなくなってきている。本演習では、ローカルな文化変動とグローバルな政治経済システムに関連する諸問題を多角的かつ批判的に考察することで、博士論文作成に必要な基礎的な知識習得を目的とする。とくにAIでは研究発表を通して、先行研究の整理と研究の枠組みについて学ぶ。日本語で講義をおこなう。	西暦偶数年度開講。
OBBC233	文化変動論特別演習AII	2	1.0	1 - 3	秋AB	火2	3K325	鈴木 伸隆	今日、小さなコミュニティの文化変動ですら、地球規模で展開する政治経済システムとの連関を抜きにしては語れなくなってきている。本演習では、ローカルな文化変動とグローバルな政治経済システムに関連する諸問題を多角的かつ批判的に考察することで、博士論文作成に必要な高度な分析能力習得を目的とする。とくにAIIでは研究発表を通して、実証的な論文執筆について学ぶ。日本語で講義をおこなう。	西暦偶数年度開講。
OBBC234	文化変動論特別演習BI	2	1.0	1 - 3					今日、小さなコミュニティの文化変動ですら、地球規模で展開する政治経済システムとの連関を抜きにしては語れなくなってきている。本演習では、ローカルな文化変動とグローバルな政治経済システムに関連する諸問題を多角的かつ批判的に考察することで、博士論文作成に必要な基礎的な知識習得を目的とする。とくにBIでは研究発表を通して、先行研究の整理と研究の枠組みについて学ぶ。日本語で講義をおこなう。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC235	文化変動論特別演習BII	2	1.0	1 - 3					今日、小さなコミュニティの文化変動ですら、地球規模で展開する政治経済システムとの連関を抜きにしては語れなくなってきている。本演習では、ローカルな文化変動とグローバルな政治経済システムに関連する諸問題を多角的かつ批判的に考察することで、博士論文作成に必要な高度な分析能力習得を目的とする。とくにBIIでは研究発表を通して、実証的な論文執筆について学ぶ。日本語で講義をおこなう。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC236	政策評価分析特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春C	応談		松島 みどり	In this class, it is assumed that students are equipped with basic impact evaluation skills. Thus, we will read top-ranked academic journals' papers to update our knowledge on policy evaluations and critically discuss each academic paper. For PhD students, it is important to read academic papers outside of their primary interest areas in order to expand their knowledge and perspective. Therefore, paper themes will not be specified so long as they relate to policy evaluations.	西暦偶数年度開講。 02DJ428と同一。 英語で授業。
OBBC237	政策評価分析特別演習AII	2	1.0	1 - 3	秋AB	月5	3K427	松島 みどり	In this class, we will spend half our time to reading papers from top-ranked academic journals and devote the rest to the presentation and discussion of the participants' own research papers relating to policy and programme evaluations. Hence, students are required to complete a research paper during the term of this class. When conducting their own research, students are allowed to use either primary or secondary data, and they are free to choose topics based on their own interests.	西暦偶数年度開講。 02DJ429と同一。 英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC238	政策評価分析特別演習B1	2	1.0	1 - 3					In this class, it is assumed that students are equipped with basic impact evaluation skills. Thus, we will read top-ranked academic journals' papers to update our knowledge on policy evaluations and critically discuss each academic paper. For PhD students, it is important to read academic papers outside of their primary interest areas in order to expand their knowledge and perspective. Therefore, paper themes will not be specified so long as they relate to policy evaluations.	西暦奇数年度開講 02DJ430と同一。 英語で授業。 2020年度開講せず。
OBBC239	政策評価分析特別演習B1I	2	1.0	1 - 3					In this class, we will spend half our time to reading papers from top-ranked academic journals and devote the rest to the presentation and discussion of the participants' own research papers relating to policy and programme evaluations. Hence, students are required to complete a research paper during the term of this class. When conducting their own research, students are allowed to use either primary or secondary data, and they are free to choose topics based on their own interests.	西暦奇数年度開講 02DJ431と同一。 英語で授業。 2020年度開講せず。

専門科目(社会学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC400	社会意識論特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春AB	金3	3K220	葛山 泰央	この特別演習では、ユートピアやコミュニオンなど西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした社会意識論のいくつかの問題領域に、イデオロギー論や知識社会学などそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ一八世紀後半から一九世紀前半にかけての、啓蒙以後の/社会学以前の社会学的思考の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、それ自体としていかに生成し変容することになるのかを検証する。AIでは一八世紀後半の社会思想を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC401	社会意識論特別演習AII	2	1.0	1 - 3	秋AB	金3	3K220	葛山 泰央	この特別演習では、ユートピアやコミュニオンなど西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした社会意識論のいくつかの問題領域に、イデオロギー論や知識社会学などそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ一八世紀後半から一九世紀前半にかけての、啓蒙以後の/社会学以前の社会学的思考の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、それ自体としていかに生成し変容することになるのかを検証する。AIIでは一八世紀後半の社会思想を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC402	社会意識論特別演習BI	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、ユートピアやコミュニオンなど西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした社会意識論のいくつかの問題領域に、イデオロギー論や知識社会学などそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ一八世紀後半から一九世紀前半にかけての、啓蒙以後の/社会学以前の社会学的思考の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、それ自体としていかに生成し変容することになるのかを検証する。BIでは一九世紀前半の社会思想を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC403	社会意識論特別演習BII	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、ユートピアやコミュニオンなど西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした社会意識論のいくつかの問題領域に、イデオロギー論や知識社会学などそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ一八世紀後半から一九世紀前半にかけての、啓蒙以後の/社会学以前の社会学的思考の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、それ自体としていかに生成し変容することになるのかを検証する。BIIでは一九世紀前半の社会思想を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC404	医療社会学特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春AB	木5	人社A202	奥山 敏雄	この特別演習では、病院化社会やスピリチュアルケアなど西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした医療社会学のいくつかの問題領域に、現象学的社会学や臨床社会学、コミュニケーション論などそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ近代社会における死の医学化/医療化の展開と現代社会における病や死を巡るホスピスや緩和ケアの展開を再検討するなかで、それらの理論枠組みの射程と限界について検証する。AIでは近代社会における死の医学化/医療化の展開を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC405	医療社会学特別演習AII	2	1.0	1 - 3	秋AB	木5	人社A202	奥山 敏雄	この特別演習では、病院化社会やスピリチュアルケアなど西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした医療社会学のいくつかの問題領域に、現象学的社会学や臨床社会学、コミュニケーション論などそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ近代社会における死の医学化/医療化の展開と現代社会における病や死を巡るホスピスや緩和ケアの展開を再検討するなかで、それらの理論枠組みの射程と限界について検証する。AIIでは近代社会における死の医学化/医療化の展開を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC406	医療社会学特別演習BI	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、病院化社会やスピリチュアルケアなど西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした医療社会学のいくつかの問題領域に、現象学的社会学や臨床社会学、コミュニケーション論などそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ近代社会における死の医学化/医療化の展開と現代社会における病や死を巡るホスピスや緩和ケアの展開を再検討するなかで、それらの理論枠組みの射程と限界について検証する。BIでは現代社会における病や死を巡るホスピスや緩和ケアの展開を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC407	医療社会学特別演習BII	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、病院化社会やスピリチュアルケアなど西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした医療社会学のいくつかの問題領域に、現象学的社会学や臨床社会学、コミュニケーション論などそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ近代社会における死の医学化/医療化の展開と現代社会における病や死を巡るホスピスや緩和ケアの展開を再検討するなかで、それらの理論枠組みの射程と限界について検証する。BIIでは現代社会における病や死を巡るホスピスや緩和ケアの展開を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC408	社会病理学特別演習Ⅰ	2	1.0	1 - 3	春AB	火3	人社A206	土井 隆義	この特別演習では、犯罪/非行、いじめやひきこもりなど現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている逸脱行動論ならびに社会統制論のいくつかの問題領域に、アノミー論やレイベリング論、自己論やコミュニケーション論、リスク社会論や社会的排除論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容と、その非常に重要な要因となる人間関係に対する青少年の社会的メンタリティの変化を再検討するなかで、人間関係論的な観点からの逸脱行動論や社会統制論の理論枠組みを再検証する。社会病理学特別演習Ⅰでは現代社会における親密性の変容を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC409	社会病理学特別演習Ⅱ	2	1.0	1 - 3	秋AB	火3	人社A206	土井 隆義	この特別演習では、犯罪/非行、いじめやひきこもりなど現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている逸脱行動論ならびに社会統制論のいくつかの問題領域に、アノミー論やレイベリング論、自己論やコミュニケーション論、リスク社会論や社会的排除論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容と、その非常に重要な要因となる人間関係に対する青少年の社会的メンタリティの変化を再検討するなかで、人間関係論的な観点からの逸脱行動論や社会統制論の理論枠組みを再検証する。社会病理学特別演習Ⅱでは現代社会における親密性の変容を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC410	社会問題論特別演習Ⅰ	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、犯罪/非行、いじめやひきこもりなど現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている逸脱行動論ならびに社会統制論のいくつかの問題領域に、アノミー論やレイベリング論、自己論やコミュニケーション論、リスク社会論や社会的排除論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容と、その非常に重要な要因となる人間関係に対する青少年の社会的メンタリティの変化を再検討するなかで、人間関係論的な観点からの逸脱行動論や社会統制論の理論枠組みを再検証する。社会問題論特別演習Ⅰでは人間関係に対する青少年の社会的メンタリティの変化を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC411	社会問題論特別演習Ⅱ	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、犯罪/非行、いじめやひきこもりなど現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている逸脱行動論ならびに社会統制論のいくつかの問題領域に、アノミー論やレイベリング論、自己論やコミュニケーション論、リスク社会論や社会的排除論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容と、その非常に重要な要因となる人間関係に対する青少年の社会的メンタリティの変化を再検討するなかで、人間関係論的な観点からの逸脱行動論や社会統制論の理論枠組みを再検証する。社会問題論特別演習Ⅱでは人間関係に対する青少年の社会的メンタリティの変化を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC412	歴史社会学特別演習Ⅰ	2	1.0	1 - 3	春AB	水1	人社A205	野上 元	この特別演習では、戦争の記憶や社会学的な歴史叙述の方法など西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした歴史社会学のいくつかの問題領域に、社会意識論や言説分析、集会的記憶論やメディア論などそれらに関連する文化社会学の古典的な枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ近代社会における戦争とその記憶、現代社会におけるメディアの機能や歴史叙述の役割などの諸問題を社会学的に再検討するなかで、それらの理論枠組みの可能性と限界を検証する。歴史社会学特別演習Ⅰでは近代社会における戦争とその記憶を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC413	歴史社会学特別演習Ⅱ	2	1.0	1 - 3	秋AB	水1	人社A205	野上 元	この特別演習では、戦争の記憶や社会学的な歴史叙述の方法など西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした歴史社会学のいくつかの問題領域に、社会意識論や言説分析、集会的記憶論やメディア論などそれらに関連する文化社会学の古典的な枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ近代社会における戦争とその記憶、現代社会におけるメディアの機能や歴史叙述の役割などの諸問題を社会学的に再検討するなかで、それらの理論枠組みの可能性と限界を検証する。歴史社会学特別演習Ⅱでは近代社会における戦争とその記憶を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC414	文化社会学特別演習Ⅰ	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、戦争の記憶や社会学的な歴史叙述の方法など西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした歴史社会学のいくつかの問題領域に、社会意識論や言説分析、集会的記憶論やメディア論などそれらに関連する文化社会学の古典的な枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ近代社会における戦争とその記憶、現代社会におけるメディアの機能や歴史叙述の役割などの諸問題を社会学的に再検討するなかで、それらの理論枠組みの可能性と限界を検証する。文化社会学特別演習Ⅰでは現代社会におけるメディアの機能や歴史叙述の役割を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC415	文化社会学特別演習Ⅱ	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、戦争の記憶や社会学的な歴史叙述の方法など西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした歴史社会学のいくつかの問題領域に、社会意識論や言説分析、集会的記憶論やメディア論などそれらに関連する文化社会学の古典的な枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ近代社会における戦争とその記憶、現代社会におけるメディアの機能や歴史叙述の役割などの諸問題を社会学的に再検討するなかで、それらの理論枠組みの可能性と限界を検証する。文化社会学特別演習Ⅱでは現代社会におけるメディアの機能や歴史叙述の役割を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC416	都市社会学特別演習Ⅰ	2	1.0	1 - 3	春AB	月3	人社A205	五十嵐 泰正	この特別演習では、グローバル化する現代都市や地域コミュニティの抱え込む諸々の課題など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている都市社会学や地域社会学のいくつかの問題領域に、グローバル都市論やコミュニティ論、リスクコミュニケーション論や社会的差別論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における都市のグローバル化と地域コミュニティの変容と、それらの非常に重要な要因となる、人やモノや情報の移動と定着の現代的な意味を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。都市社会学特別演習Ⅰでは現代社会における都市のグローバル化を主題化する。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC417	都市社会学特別演習II	2	1.0	1 - 3	秋AB	月3	人社A205	五十嵐 泰正	この特別演習では、グローバル化する現代都市や地域コミュニティの抱え込む諸々の課題など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている都市社会学や地域社会学のいくつかの問題領域に、グローバル都市論やコミュニティ論、リスクコミュニケーション論や社会的差別論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における都市のグローバル化と地域コミュニティの変容と、それらの非常に重要な要因となる、人やモノや情報の移動と定着の現代的な意味を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。都市社会学特別演習IIでは現代社会における都市のグローバル化を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC418	地域社会学特別演習I	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、グローバル化する現代都市や地域コミュニティの抱え込む諸々の課題など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている都市社会学や地域社会学のいくつかの問題領域に、グローバル都市論やコミュニティ論、リスクコミュニケーション論や社会的差別論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における都市のグローバル化と地域コミュニティの変容と、それらの非常に重要な要因となる、人やモノや情報の移動と定着の現代的な意味を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。地域社会学特別演習Iでは現代社会における地域コミュニティの抱え込む諸々の課題を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC419	地域社会学特別演習II	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、グローバル化する現代都市や地域コミュニティの抱え込む諸々の課題など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている都市社会学や地域社会学のいくつかの問題領域に、グローバル都市論やコミュニティ論、リスクコミュニケーション論や社会的差別論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における都市のグローバル化と地域コミュニティの変容と、それらの非常に重要な要因となる、人やモノや情報の移動と定着の現代的な意味を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。地域社会学特別演習IIでは現代社会における地域コミュニティの抱え込む諸々の課題を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC420	社会階層論特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春A	応談		森 直人	この特別演習では、社会移動と社会階層、教育や福祉をめぐる格差や不平等など近現代社会における社会学の歴史的展開とも同時代的に結び付いてきた社会階層論のいくつかの問題領域に、階級・階層論や社会移動研究、文化的再生産論や教育福祉論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ近代社会における社会移動と社会階層、現代社会における教育や福祉をめぐる格差や不平等などを再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。AIでは近代社会における社会移動と社会階層を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC421	社会階層論特別演習AII	2	1.0	1 - 3	春A	応談		森 直人	この特別演習では、社会移動と社会階層、教育や福祉をめぐる格差や不平等など近現代社会における社会学の歴史的展開とも同時代的に結び付いてきた社会階層論のいくつかの問題領域に、階級・階層論や社会移動研究、文化的再生産論や教育福祉論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ近代社会における社会移動と社会階層、現代社会における教育や福祉をめぐる格差や不平等などを再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。AIIでは近代社会における社会移動と社会階層を主題化する。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC422	社会階層論特別演習BI	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、社会移動と社会階層、教育や福祉をめぐる格差や不平等など近現代社会における社会学の歴史的展開とも同時代的に結び付いてきた社会階層論のいくつかの問題領域に、階級・階層論や社会移動研究、文化的再生産論や教育福祉論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ近現代社会における社会移動と社会階層、現代社会における教育や福祉をめぐる格差や不平等などを再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。BIでは現代社会における労働をめぐる格差や不平等を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC423	社会階層論特別演習BII	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、社会移動と社会階層、教育や福祉をめぐる格差や不平等など近現代社会における社会学の歴史的展開とも同時代的に結び付いてきた社会階層論のいくつかの問題領域に、階級・階層論や社会移動研究、文化的再生産論や教育福祉論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ近現代社会における社会移動と社会階層、現代社会における教育や福祉をめぐる格差や不平等などを再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。BIIでは現代社会における労働をめぐる格差や不平等を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC424	国際社会政策論特別演習A1	2	1.0	1 - 3	春AB	月6	3K220	ウラノ エジソン ヨシアキ	この特別演習では、国際人口移動の加速化や通信網の発達、国際労働市場の再編とそれに伴う社会政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている国際社会学や労働社会学のいくつかの問題領域に、グローバル化をめぐる研究や人的資本論、移民社会論やエスニシティ論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編と、それらに対応する社会政策の変容を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。国際社会学特別演習Iでは現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC425	国際社会政策論特別演習A1I	2	1.0	1 - 3	秋AB	月6	3K220	ウラノ エジソン ヨシアキ	この特別演習では、国際人口移動の加速化や通信網の発達、国際労働市場の再編とそれに伴う社会政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている国際社会学や労働社会学のいくつかの問題領域に、グローバル化をめぐる研究や人的資本論、移民社会論やエスニシティ論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編と、それらに対応する社会政策の変容を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。国際社会学特別演習IIでは現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC426	国際社会政策論特別演習B1	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、国際人口移動の加速化や通信網の発達、国際労働市場の再編とそれに伴う社会政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている国際社会学や労働社会学のいくつかの問題領域に、グローバル化をめぐる研究や人的資本論、移民社会論やエスニシティ論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編と、それらに対応する社会政策の変容を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。労働社会学特別演習Iでは国際的な移動の加速化と労働市場の再編に伴う社会政策そのものの変容を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC427	国際社会政策論特別演習BII	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、国際人口移動の加速化や通信網の発達、国際労働市場の再編とそれに伴う社会政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている国際社会学や労働社会学のいくつかの問題領域に、グローバル化をめぐる研究や人的資本論、移民社会学やエスニシティ論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編と、それらに対応する社会政策の変容を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。労働社会学特別演習IIでは国際的な移動の加速化と労働市場の再編に伴う社会政策そのものの変容を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC428	教育社会学特別演習I	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、少子化やグローバル化やインターネット社会化とそれらに伴う教育政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている教育社会学やジェンダー社会学のいくつかの問題領域に、メリトクラシー論や脱・学校化社会学論、文化的再生産論や学校文化論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における教育をめぐる格差と学校の多様化、揺らぐメリトクラシーと学びの方向転換を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。教育社会学特別演習Iでは現代社会における教育をめぐる格差と学校の多様化を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC429	教育社会学特別演習II	2	1.0	1 - 3					この特別演習では、少子化やグローバル化やインターネット社会化とそれらに伴う教育政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている教育社会学やジェンダー社会学のいくつかの問題領域に、メリトクラシー論や脱・学校化社会学論、文化的再生産論や学校文化論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における教育をめぐる格差と学校の多様化、揺らぐメリトクラシーと学びの方向転換を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。教育社会学特別演習Iでは現代社会における教育をめぐる格差と学校の多様化を主題化する。	西暦奇数年度開講 2020年度開講せず。
OBBC430	ジェンダー社会学特別演習I	2	1.0	1 - 3	春AB	金5	1C401	黄 順姫	この特別演習では、少子化やグローバル化やインターネット社会化とそれらに伴う教育政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている教育社会学やジェンダー社会学のいくつかの問題領域に、メリトクラシー論や脱・学校化社会学論、文化的再生産論や学校文化論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における教育をめぐる格差と学校の多様化、揺らぐメリトクラシーと学びの方向転換を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。ジェンダー社会学特別演習Iではジェンダー・トラックとの関連で揺らぐメリトクラシーと学びの方向転換を主題化する。	西暦偶数年度開講。
OBBC431	ジェンダー社会学特別演習II	2	1.0	1 - 3	秋AB	金5	1C401	黄 順姫	この特別演習では、少子化やグローバル化やインターネット社会化とそれらに伴う教育政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている教育社会学やジェンダー社会学のいくつかの問題領域に、メリトクラシー論や脱・学校化社会学論、文化的再生産論や学校文化論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用するなかで、博士学位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。とりわけ現代社会における教育をめぐる格差と学校の多様化、揺らぐメリトクラシーと学びの方向転換を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。ジェンダー社会学特別演習IIではジェンダー・トラックとの関連で揺らぐメリトクラシーと学びの方向転換を主題化する。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
専門科目(地域研究分野)										
科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC600	東南アジア・オセアニア研究特別演習A1	2	1.0	1 - 3	春AB	応談		茅根 由佳, 堤 純, 外山 文子	This seminar aims to deepen and develop the understanding of the research questions of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on his/her thesis outline and literature review regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	西暦偶数年度開講。英語で授業。
OBBC601	東南アジア・オセアニア研究特別演習A1I	2	1.0	1 - 3	秋AB	応談		茅根 由佳, 堤 純, 外山 文子	Based on the study on Special Seminar on Southeast Asia and Oceanian Studies A1I, this seminar aims to deepen and develop the understanding of the research method of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on progress of his/her thesis regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	西暦偶数年度開講。英語で授業。
OBBC602	東南アジア・オセアニア研究特別演習B1	2	1.0	1 - 3					This seminar aims to deepen and develop the research of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on progress of his/her thesis, including results of analysis, regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	西暦奇数年度開講。英語で授業。2020年度開講せず。
OBBC603	東南アジア・オセアニア研究特別演習B1I	2	1.0	1 - 3					Based on the study on Special Seminar on Southeast Asia and Oceanian Studies B1I, this seminar aims to deepen and develop the research of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on progress of his/her thesis, including results and discussion, regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	西暦奇数年度開講。英語で授業。2020年度開講せず。
OBBC604	中央ユーラシア研究特別演習A1	2	1.0	1 - 3	春AB	応談		川崎 レスリー タック, ダダバエフ ティムール, 塩谷 哲史	ソ連解体後に独立した中央アジア5カ国を中心とする中央ユーラシア地域が抱える諸課題に関し、日・中央ユーラシア関係や日本の外交政策、日本が提示する解決の方法について議論する。また、中央ユーラシア地域研究の基本的アプローチを理解するとともに、先行研究のレビューやフィールドワークの方法、資料・史料、データの分析方法等の学習を通して、博士論文の指導を行う。特に、政治学・国際関係論、政治学・メディア論および歴史学の手法を用いて、主に中央ユーラシアの政治、国際関係、公共政策、歴史についての課題の論文指導を行う。	西暦偶数年度開講。
OBBC605	中央ユーラシア研究特別演習A1I	2	1.0	1 - 3	秋AB	応談		川崎 レスリー タック, ダダバエフ ティムール, 塩谷 哲史	ソ連解体後に独立した中央アジア5カ国を中心とする中央ユーラシア地域が抱える諸課題に関し、日・中央ユーラシア関係や日本の外交政策、日本が提示する課題解決の方法について議論する。また、中央ユーラシア地域研究のアプローチへの理解を深めるとともに、分析結果の解析や解釈の方法を学ぶことを通じて、博士論文の指導を行う。特に、政治学・国際関係論、政治学・メディア論および歴史学の手法を用いて、主に中央ユーラシアの政治、国際関係、公共政策、歴史についての課題の論文指導を行う。	西暦偶数年度開講。
OBBC606	中央ユーラシア研究特別演習B1	2	1.0	1 - 3					ソ連解体後に独立した中央アジア5カ国を中心とする中央ユーラシア地域が抱える諸課題に関し、国際社会の持続可能な開発目標(SDGs)を踏まえた観点から議論する。また、中央ユーラシア地域研究の基本的アプローチを理解するとともに、先行研究のレビューやフィールドワークの方法、資料・史料、データの分析方法等の学習を通して、博士論文の指導を行う。博士論文の指導を行う。特に、政治学・国際関係論、政治学・メディア論および歴史学の手法を用いて、主に中央ユーラシアの政治、国際関係、公共政策、歴史についての課題の論文指導を行う。	2020年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC607	中央ユーラシア研究特別演習B1I	2	1.0	1 - 3					ソ連解体後に独立した中央アジア5カ国を中心とする中央ユーラシア地域が抱える諸課題に関し、国際社会の持続可能な開発目標(SDGs)を踏まえた観点から議論する。また、中央ユーラシア地域研究のアプローチへの理解を深めるとともに、分析結果の解析や解釈の方法を学ぶことを通じて、博士論文の指導を行う。特に、政治学・国際関係論、政治学・メディア論および歴史学の手法を用いて、主に中央ユーラシアの政治、国際関係、公共政策、歴史についての課題の論文指導を行う。	2020年度開講せず。
OBBC608	中東・北アフリカ研究特別演習A1	2	1.0	1 - 3	春AB	金5	3K426	柏木 健一	開発経済学のアプローチや主要理論を理解するとともに、天然資源や水資源の制約、人口増と人口転換、国際的労働移動などの中東・アフリカ経済の主要課題を演習形式で学習する。特に、他の途上国経済との比較分析を通して、中東・北アフリカ経済の構造とメカニズムを考察する。また、学生の研究テーマに応じて、博士論文の指導を行う。学生は、問題設定や仮説、分析枠組、使用するデータを含む博士論文の研究計画について報告する。	西暦偶数年度開講。 02DJ440と同一。
OBBC609	中東・北アフリカ研究特別演習A1I	2	1.0	1 - 3	秋AB	金5	3K426	柏木 健一	開発経済学における理論モデルや実証分析の方法を学ぶとともに、資本蓄積と技術進歩の停滞、所得・賃金格差拡大、労働市場の不均衡等を含む中東・北アフリカ経済の主要課題を演習形式で学習する。特に、中東・北アフリカ経済を含む途上国経済の実証分析のレビューを基に、中東・北アフリカ経済の特殊性を理解する。また、学生の研究テーマに応じて、博士論文の指導を行う。学生は、使用するデータや分析結果と考察を含む博士論文の進捗について報告する。	西暦偶数年度開講。 02DJ441と同一。
OBBC610	中東・北アフリカ研究特別演習B1	2	1.0	1 - 3					開発経済学のアプローチや主要理論を理解するとともに、教育格差、失業・不完全就業、貧困などの中東・アフリカ経済の主要課題を演習形式で学習する。特に、他の途上国経済との比較分析を通して、中東・北アフリカ経済の構造とメカニズムを考察する。また、学生の研究テーマに応じて、博士論文の指導を行う。学生は、問題設定や仮説、分析枠組、使用するデータを含む博士論文の研究計画について報告する。	西暦奇数年度開講 02DJ442と同一。 2020年度開講せず。
OBBC611	中東・北アフリカ研究特別演習B1I	2	1.0	1 - 3					開発経済学における理論モデルや実証分析の方法を学ぶとともに、貿易・投資の停滞や農業発展の制約を含む中東・アフリカ経済の主要課題を演習形式で学習する。特に、中東・北アフリカ経済を含む途上国経済の実証分析のレビューを基に、中東・北アフリカ経済の特殊性を理解する。また、学生の研究テーマに応じて、博士論文の指導を行う。学生は、使用するデータや分析結果と考察を含む博士論文の進捗について報告する。	西暦奇数年度開講 02DJ443と同一。 2020年度開講せず。
OBBC612	ラテン・アメリカ研究特別演習A1	2	1.0	1 - 3	春AB	応談		箕輪 真理, ウラノ エジソン ヨシアキ	開発経済学や国際社会学の観点からラテン・アメリカ地域研究の基本的アプローチを議論するとともに、先行研究のレビューを通して、博士論文の指導を行う。開発経済学と国際社会学を融合させた分析枠組や分析手法を用いて、ラテン・アメリカの経済政策や公共政策に関する研究の方法を習得する。学生は、問題設定と仮説、分析枠組、使用するデータ、フィールドワークを含む調査・分析方法を報告することが期待される。	西暦偶数年度開講。
OBBC613	ラテン・アメリカ研究特別演習A1I	2	1.0	1 - 3	秋AB	応談		箕輪 真理, ウラノ エジソン ヨシアキ	開発経済学や国際社会学の観点から、ラテン・アメリカ地域研究のアプローチに関する議論を深めるとともに、分析方法を学ぶことを通じて、博士論文の指導を行う。開発経済学と国際社会学を融合させた分析枠組や分析手法を用いて、ラテン・アメリカの経済政策や公共政策に関する研究の方法を習得する。学生は、収集した資料やデータによる分析結果、フィールドワークによる調査結果などを報告することが期待される。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC614	ラテン・アメリカ研究特別演習BI	2	1.0	1 - 3					開発経済学や国際社会学の観点から、ラテン・アメリカ地域研究の基本的アプローチを議論するとともに、先行研究のレビューを通して、博士論文の指導を行う。開発経済学と国際社会学を融合させた分析枠組や分析手法を用いて、ラテン・アメリカの社会開発政策や社会政策に関する研究の方法を習得する。学生は、問題設定と仮説、分析枠組、使用するデータ、フィールドワークを含む調査・分析方法を報告することが期待される。	2020年度開講せず。
OBBC615	ラテン・アメリカ研究特別演習BII	2	1.0	1 - 3					開発経済学や国際社会学の観点から、ラテン・アメリカ地域研究のアプローチに関する議論を深めるとともに、分析方法を学ぶことを通じて、博士論文の指導を行う。開発経済学と国際社会学を融合させた分析枠組や分析手法を用いて、ラテン・アメリカの社会開発政策や社会政策に関する研究の方法を習得する。学生は、収集した資料やデータによる分析結果、フィールドワークによる調査結果などを報告することが期待される。	2020年度開講せず。

専門科目(経済・公共政策分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC800	経済学特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春AB	応談		箕輪 真理 内藤久裕 黒川 義教 中野 優子	経済系の教員が参加する演習形式の合同セミナーで、学生が博士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、プレゼン能力、コメント対応力を身につける。受講生は、博士論文の問題設定、データ、分析方法等を含む研究計画について発表し、経済系全教員から今後の研究について指導・助言を受けるとともに、研究水準の深化を図る。	西暦偶数年度開講。02DJ394と同一。英語で授業。履修希望者は担当教員と連絡をとること。
OBBC801	経済学特別演習AII	2	1.0	1 - 3	秋AB	応談		箕輪 真理 内藤久裕 黒川 義教 中野 優子	経済系の教員が参加する演習形式の合同セミナーで、学生が博士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、プレゼン能力、コメント対応力を身につける。受講生は、博士論文の問題設定、データや考察について発表し、経済系全教員から今後の研究について指導・助言を受けるとともに、学生ともディスカッションを行うことにより、研究水準の深化と質の向上を図る。	西暦偶数年度開講。02DJ395と同一。英語で授業。履修希望者は担当教員と連絡をとること。
OBBC802	経済学特別演習BI	2	1.0	1 - 3					経済系の教員が参加する演習形式の合同セミナーで、学生が博士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、プレゼン能力、コメント対応力を身につける。受講生は、博士論文の問題設定、データ、分析方法等を含む研究計画について発表し、経済系全教員から今後の研究について指導・助言を受けるとともに、学生ともディスカッションを行うことにより、研究水準の深化を図る。	西暦奇数年度開講02DJ400と同一。英語で授業。2020年度開講せず。履修希望者は担当教員と連絡をとること。
OBBC803	経済学特別演習BII	2	1.0	1 - 3					経済系の教員が参加する演習形式の合同セミナーで、学生が博士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、プレゼン能力、コメント対応力を身につける。受講生は、データやモデル、分析結果や考察について発表し、経済系全教員から今後の研究について指導・助言を受けるとともに、学生ともディスカッションを行うことにより、研究水準の深化と質の向上を図る。	西暦奇数年度開講02DJ401と同一。英語で授業。2020年度開講せず。履修希望者は担当教員と連絡をとること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBC804	国際開発政策論特別演習AI	2	1.0	1 - 3	春AB	水6	3K426	モゲス アブ ギルマ	This seminar is an advanced course in international development issues and policies. It deals with contemporary topics and challenges in development economics and reviews the latest analytical tools to understand development policy challenges in African, Asian and Latin American countries. Students are required to make extensive reading and make presentations in the seminar and to participate in discussions and reviews of recent contributions in the field of development economics. SSIDP AI and AII are sequential and deal with broad themes in development economics and policy issues. SSIDP AI focuses on theoretical and analytical issues in development economics.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。
OBBC805	国際開発政策論特別演習AII	2	1.0	1 - 3	秋AB	水6	3K426	モゲス アブ ギルマ	This seminar is an advanced course in international development issues and policies. It deals with contemporary topics and challenges in development economics and reviews the latest analytical tools to understand development policy challenges in African, Asian and Latin American countries. Students are required to make extensive reading and make presentations in the seminar and to participate in discussions and reviews of recent contributions in the field of development economics. SSIDP AI and AII are sequential and deal with broad themes in development economics and policy issues. SSIDP AII addresses country and regional experiences and case studies in development policy and the interaction and cooperation across countries.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。
OBBC806	国際開発政策論特別演習BI	2	1.0	1 - 3					This seminar is an advanced course in international development issues and policies. It deals with contemporary topics and challenges in development economics and reviews the latest analytical tools to understand development policy challenges in African, Asian and Latin American countries. Students are required to make extensive reading and make presentations in the seminar and to participate in discussions and reviews of recent contributions in the field of development economics. SSIDP BI and BII are sequential and deal with broad themes in development economics and policy issues. SSIDP BI focuses on theoretical and analytical issues in development economics.	西暦奇数年度開講 英語で授業。 2020年度開講せず。
OBBC807	国際開発政策論特別演習BII	2	1.0	1 - 3					This seminar is an advanced course in international development issues and policies. It deals with contemporary topics and challenges in development economics and reviews the latest analytical tools to understand development policy challenges in African, Asian and Latin American countries. Students are required to make extensive reading and make presentations in the seminar and to participate in discussions and reviews of recent contributions in the field of development economics. SSIDP BI and BII are sequential and deal with broad themes in development economics and policy issues. SSIDP BII addresses country and regional experiences and case studies in development policy and the interaction and cooperation across countries.	西暦奇数年度開講 英語で授業。 2020年度開講せず。